

役員自己紹介

副会長 雪吉政子

1965年 ツインシティーズ

1965年に参加した私は当時の米国政府に多大のお世話になったので、帰国後は青少年教育の分野でご恩返しをしようと、ガールスカウト教育に現在も関わっております。小子化、格差、など現在の教育界の多くの問題の中で、独立行政法人一子どもゆめ基金の助成対象団体の認定を受けて、地域の子どもたちにスカウトともども、地球温暖化、国際、日本の伝統文化（お茶）の実践を通して考えさせております。生涯現役です。

（岡山県在住）

副会長 坂岡隆司

1987年 クリーブランド

今までほとんどお役に立つことが出来ませんでしたので心苦しい限りです。一昨年、社会福祉法人を創設し精神障害者社会復帰施設の建設を目指しておりましたが、何とか昨年6月開設にこぎつけました。理事長、施設長として日々現場で悪戦苦闘しています。来年度、清水基金の支援を受けてスタッフの一人をデンマークに派遣することになりました。法人にとって決して小さくない犠牲ですが、それ以上のものがあると確信しています。

（社会福祉法人ミッションからしだね理事長、京都市在住）

会計担当 梶村慎吾

1996年 クリーブランド

本年度の会計担当を務めさせていただくことになりました。1996年にクリーブランドでのCIP研修に参加しましたが、そのときお世話になった方々に再会したいこともあり、本年7月の同地におけるCIP創立50周年にあたる第27回CIF国

際会議に参加しました。現在は医療法人社団温知会理事の仕事のほか、医療法人・財団法人役員等をつとめています。また、本を書いたりしています。趣味は水泳・旅行・読書・音楽鑑賞等です。よろしく願いいたします。

（医療法人社団温知会理事、東京都在住）

会計監事 冷水豊

1981年 インディアナポリス

64歳であと1年ですが大学教員をしていますので研究・教育に多忙な毎日を送っており、CIF-Japanの活動がほとんどできず、役員の皆様には申し訳なく思っております。会の新たな再出発をささやかな役割で支援したいと思います。10月21日から25日に北京で開かれたアジア・オセアニア地域老年学会議に出席してきました。オリンピック開催1年前の北京は、まだいたる所で工事が進んでおり、街の様相が急速に近代化している一方で、大通りのすぐ裏には、壊れかかったような古い小さな家が軒を並べている風景が見られました。経済の発展とそれから取り残される人々という構図がまた心に深く残りました。

（上智大学社会福祉学科教授、東京都在住）

次号につづく

メールアドレスをお知らせください。
ニューズレターのメール配信を試みます。
連絡先等の変更・追加もお知らせねがいます。同封の連絡用紙をご利用ください。
（連絡先：坂岡隆司 FAX:075-574-0025
E-MAIL: Thomas@karashidane.or.jp）

2007年度会費納入のお願い

2007年度会費3000円を同封の払込取扱票によりお振り込み願います。

（すでに納入くださった方には払込取扱票を同封しておりません）

9月の総会で会費について協議されました。今年度からの会の再出発を機に、これまで毎年納入してくださった方、そうでない方双方について今年度からの会費についてのみ納入のお願いをする、また会費はこれまでと同じ年3000円とすることに決まりましたのでよろしく願いいたします。

9月の総会に欠席された方には「2007年 CIF 国際会議報告（クリーブランド）」を同封いたします。

次の役員の自己紹介は次号にて

会計監事 根本嘉昭

1972年 ルイビル

(現職、在住都道府県)

広報担当 小林茂

1997年 デンバー

(現職、在住都道府県)

広報担当 浅野純江

1996年 パリ

(現職、在住都道府県)